

## 2 子どもの人権問題

### 子どもをいじめから守るには？



ワークⅠ  
どう思いますか？

- 下校時みんなのカバンを無理やり持たされている子どもがいました。あなたはこのことをどう思いますか？
- また、カバンを持たされている子どもやこれを周りで見ている子どもはどんな気持ちでしょうか？

ワークⅡ  
考えてみましょう！

- あなたの地域では、どの子どもも生き生きと過ごしていますか？
- 子どもの様子で気になることはありませんか？

ワークⅢ  
語り合えよう  
できること！

- 子どもをいじめから守り健全に育てるために、地域や家庭でできていること、さらにできることは何だと思えますか？

## 2 子どもの人権問題

## 子どものSOSを見逃さないで!

## 資料①

## いじめ発見のきっかけ

本人からの訴え……小学校、中学校ともに**2割**前後  
職員の側からの発見……いずれも**3割**前後

**地域による発見は、中学校での1件のみ**

【いじめの状況と取組について】(平成24年9月滋賀県教育委員会学校教育課調べ)

## 資料②

## いじめ発見のとき誰に相談していたか? (%)

	小学校	中学校	高校
担任	72.6	55.1	53.1
担任以外の先生	21.7	36.2	34.4
保護者や家族等	64.2	31.9	9.4
友人	4.7	11.6	3.1
<b>地域の人</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>	<b>0.0</b>

【いじめの状況と取組について】(平成24年9月滋賀県教育委員会学校教育課調べ)

**地域の人への相談は0!!**

## 見つめてみましょう! 地域の子ども

## 資料③

- 仲間に入れず、一人でポツンと過ごすことが多い。
- 遊びの中で笑いものにされたり、からかわれたりする。
- 近所の年下の子どもとしか遊べなくなる。
- ゲームコーナーなどでお金をよくつかう。
- 一人で掃除や後片づけをさせられていることが多い。
- 自転車など個人の持ちものにいたずらをされる。

小さなことも  
見逃さないで!

【ストップいじめアクションプラン】 滋賀県教育委員会より

## 語り合きましょう!

## 一歩、行動に移してみませんか?

地域の取組  
運動会、イベントなどへの参加

参加してる?

どうすれば、子どもが  
積極的になれるかな?

声かけ、あいさつ

虐待や体罰を  
受けていないかな?

子どもの話をきく

悩みをかかえる  
子どもはいないかな?

子どもと向き合う  
時間をふやす

とっていますか?  
コミュニケーション

子どもは集団の中で人間関係をつくることを学びますが、その場は学校だけではありません。地域や家庭も大切な学びの場となります。大人たちが連携して、子どもを守り育てる環境をつくるのが大切です。

いじめによって子どもが命を落とすことのないように、社会全体で考えることが大切です。

## いじめとは…

いじめ防止対策推進法では、「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」（第2条）と定義されています。

◎いじめは、どの子どもにも、どの学校でも起こりうるものです。いじめられる側に責任はありません。

他人を大切にする気持ちは、  
自分が大切にされていると  
感じることから生まれるのだ!

普段から子どもに  
声をかけましょう!

声をかけられることで、子どもは見守られていることに気づきます。

そして見守られていることで自分も大切にされていることがわかります。

## 子どもの変化に気づいたら?

いじめ、虐待、体罰など気になることがあれば、学校や行政(児童相談所、警察等)に相談しましょう!